

令和7年度 資格課程

スクーリング持参物一覧

大阪芸術大学通信教育部

《教職課程》

科目名	美術科指導法Ⅰ
持参物	テキスト・学習指導書・ノート、筆記用具 ・ケント紙（B4 5枚）・鉛筆（B～4B）・色鉛筆（12色～） ・黒色水性サインペン（0.3～0.1ミリ）数種類あれば望ましい ・水彩絵具（ガッシュ）、ポスターカラー、平筆（太）、彩色筆、面相筆、筆洗、雑巾等 ・30cm定規（みぞ引き用の溝付きが望ましい）

科目名	工芸科指導法
持参物	・テキスト（工芸Ⅰ、工芸Ⅰ教授資料）・学習指導書・ノート、筆記用具 ・直定規（約20～30cm）・カッターナイフ・小刀（ナイフ、カッター類） ・マスキングテープ ・汚れてもよい服装（エプロンなど）

科目名	国語科指導法Ⅰ
持参物	・テキスト・学習指導書・ノート、筆記用具・国語辞典（電子辞書可） ・「中学校学習指導要領解説国語編」 ・「高等学校学習指導要領解説国語編」 なお課題提出の為、ノートPCを持参することが望ましい。

科目名	国語科指導法Ⅰ
持参物	・アルトリコーダー・ソプラノリコーダー （アルトリコーダーは必ず持参すること。ソプラノもお持ちの場合は両方持参のこと。） ・テキスト・学習指導書・ノート、筆記用具 ・検定教科書（教育芸術社、教育出版 × 各4冊） ・「中学校学習指導要領解説 音楽編」 ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（中学校 音楽編） ※国立教育政策研究所（ダウンロードPDF可） https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryou.html ・なお授業資料等、GigaFile（ギガファイル）便 活用のため、ノートPC等を持参することが望ましい。 ※事前準備あり。学習指導書にそって、準備してください。

科目名	平 面 基 礎
持参物	「平面基礎－１」 絵具(透明水彩、ガッシュ、アクリル等水で溶けるものなら何でも可) 彩色用具一式(パレット、絵皿5枚、筆洗、筆一大・中・小、平筆一大・中・小、雑巾、その他彩色に必要なもの)、墨汁(350ml)、墨汁をうつしかえられる容器、筆記用具、消しゴム、クロッキー帳 絵の具を多めに持参・墨を使うので汚れてもいい服 (エプロン・作業着など)
	「平面基礎－２」 絵具(透明水彩、ガッシュ、アクリル等水で溶けるものなら何でも可) 彩色用具一式(パレット、絵皿5枚、筆洗、筆一大・中・小、平筆一大・中・小、雑巾、その他彩色に必要なもの) コラージュにしたい材料 (カラーグラビア、写真、布等) や接着剤 (紙用、木工用ボンド)、はさみ、カッターナイフ、鉛筆(6B 1本)、B1ケント紙1枚、B3ケント紙1枚、B3ケントボード(1枚)、筆記用具、消しゴム
備 考	※上記のものは学内の画材店 (マツダ画材) にて購入することができます。「平面基礎－１」の 紙類一式については、事前に購入せず、当日担当教員の指導のもと、マツダ画材または担当教員から直接購入して下さい。

科目名	製 図 (デザイン学科以外対象)	単 位	面接 2 単位	配当 年次	1年次	授業 形態	演 習
	【製図－１・２ 共通】 ・ シャープペンシル 太さ 0.5mm (芯 HB) 0.3mm (芯 3H または 2H) ・ 消しゴム ・ コンパス (製図用でなくても 100 均などに売っている鉛筆などをセットして使えるものでよいです。) ・ アクリル直線定規 (45cm 以上) 、方目三角定規 2 種セット (20cm 以上) ・ 分度器 (小さくても構いません) ・ 製図用ペン 太さ0.1mmと0.5mm (例 サクラのピグマなど200円程度のもの) ・ 字消し板 備考：細かい作業をしますので、必要な方はメガネを持ってきてください。						

科目名	立 体 基 礎
持参物	[立体基礎－１・２共通] テキストの持参は不要です。 筆記用具、汚れてもいい服装(エプロン・作業服)

科目名	デ ッ サ ン
持参物	デッサン - 1 (1日目：立体[石膏]) B3 ケント紙1枚、鉛筆(4B～2H)、練り消しゴム・消しゴム、測り棒(・自転車のスポーク※マツダ画材店での取扱いあり)、カッターナイフ、羽簞、ポケットティッシュ、カルトン、 クリップ2個(カルトンに留めるため) (2日目：小石と割り箸の構成) B3 ケント紙1枚、鉛筆(4B～2H)、練り消しゴム・消しゴム、測り棒(・自転車のスポーク※マツダ画材店での取扱いあり)、カッターナイフ、羽簞、ポケットティッシュ、カルトン、クリップ2個(カルトンに留めるため)、小石3個(色や形の似ていないもの)、割り箸1膳 (3日目：人物スケッチ) スケッチブック1冊(ポケットサイズー白100枚・マルマンポケットシリーズS161) 油性ボールペン(0.5mm以上)1本 デッサン - 2 [ペルソナ] ケント紙(B3または四つ切サイズ)2～3枚、画用紙(B3または四つ切サイズ)1枚、定規(30cm)、 必要ならコンパス、カッターナイフ、はさみ、カネダインなど紙用接着剤、 鉛筆(2H～6B)、練り消しゴム、接着する時の仮止め用に1cm巾のマスキングテープやホッチキスがあれば便利。 スケッチブック(F6号)、*デッサン－1で使用したもので構いません。 フィキサチーフ、目玉クリップ(2個)、カルトン(B3用 中判)
備 考	持参物についての詳細は、テキスト「デッサン」を参照して下さい。

科目名	ビジュアルデザイン基礎実習Ⅰ	単位	通信2単位 面接2単位	配当 年次	1年次	授業 形態	実 習
教科書	『誰も教えてくれないデザインの基本』細山田デザイン事務所著（エクスナレッジ） 『伝わるデザインの考え方』細山田デザイン事務所著（ナツメ社）						
持参物	スクーリングの受講者へ教員よりお知らせします。 ・スケッチブック B4 サイズ ・筆記用具（鉛筆 HB と B、消しゴム、練りゴム、定規） ・スケッチブックもしくは画用紙（B 4 サイズが好ましい） ・使い慣れている画材（色鉛筆、水彩、マジックペンなど、なんでも OK）						

科目名	工芸演習	単 位	面接2単位	配当 年次	1年次	授業 形態	演習
持参物	「工芸演習」(内容：織) ・スケッチブック（サイズは自由） ・色鉛筆セット ・30cm定規 ・はさみ ・筆記用具 「工芸演習」(内容：染) ・はさみ ・カッターナイフ ・スティック糊 ・油性ペン ・鉛筆（4B程度） ・ゴム手袋（炊事用のもので可） ※作業中、紺色の染料が飛ぶことがあります。靴、服装等に注意してください。 「工芸演習」(内容：金属工芸) ・カッター ・はさみ ・筆記用具 ・作業のできる服装（サンダル不可） ・スケッチブック（サイズは自由） ・ボロ布（綿素材） 材料費(1,000円程度)が必要です。スクーリング時に担当教員より徴収します。						

科目名	金工基礎実習	単位	通信 2 単位 面接 2 単位	配当 年次	1 年次	授業 形態	実習
テキスト	なし						
持参物	第 1 課題のアイデアスケッチ、第 2 課題の模型、 スケッチブック、カメラ（スマホ、デジカメなど）、動きやすい服装またはエプロン 材料費1,000 円程度必要です。スクーリング時に担当教員より徴収します。						

科目名	繊維基礎実習	単位	通信2単位 面接2単位	配当 年次	1年次	授業 形態	実習
テキスト	『繊維基礎実習』小野山和代著（大阪芸術大学発行）						
持参物	「繊維基礎実習－1」 ・学習指導書 ・布切りはさみ ・木綿の縫い針 ・木綿の縫い糸 ・ものさし（30 cm程度）・鉛筆・クロッキー帳 ・第1課題の作品（未提出の場合のみ持参。必ず「報告課題提出票」貼付のこと） ・大きなサイズの白色無地のシャツ、あるいはTシャツをどちらか1枚（古着で可。プリントシャツは不可） 「繊維基礎実習－2」 ・繊維基礎実習－1での配布プリント・鉛筆 ・日常にある素材1種類を100点 ※以下に詳細記載 ※自分の生活に目を向けて、1種類の素材を100点集めてきてください。 （例：小枝100本、目玉クリップ100個 …など） 下記の条件を参考にして、調達・持参してください。 【条件】 ・素材は日用品や自然物など、触ると崩壊するものでなければ材質は問いません。 ・素材の各サイズは概ね同じくらいのものを推奨しますが、若干の大小や長短があってもかまいません。（石ころ、小枝など） ・色を1色に統一する必要はありません。 ・100円均一ショップなどの店舗で調達も可。 いずれのスクーリングも、作業がしやすい服装の事						

科目名	合唱 - 1・2
持参物	・テキスト購入のうえ参加 ・教育芸術社「MY SONG」 7訂版 ※6, 5訂版でも可。 ・全音楽譜出版社「FaureREQUIEM」 ・カワイ出版「混声合唱のための唱歌メドレー ふるさとの四季」 ・ノート・筆記用具

科目名	ピアノ1・ピアノ2・声楽1・声楽2
持参物	学習指導書に掲載していますので、必ず確認してください

科目名	器楽合奏法
持参物	・ノート・筆記用具・5線紙・バロック式（イギリス式）アルトリコーダー ・2025 年度学習指導書（巻末楽譜含む） ・2025 年度テキスト「ALTO Recorder in school」 「学習指導書にはスクーリングまでに練習しておいてほしいアンサンブル曲を記載していますが、その中でも特に、2025 年度指導書巻末に掲載の『SweetNymph,Come to thy Lover』の上・下パートを、一人でアンサンブルの中で演奏できるようにしておいてください。テンポは 4 分音♩140。スタッカートやスラーなどのアーティキュレーションを自分で色々な組み合わせで付けて演奏する練習もしてください。」

《司書課程》

科目名	情報検索演習
持参物	・ノート、筆記用具

科目名	資料組織演習
持参物	・事前配布資料 ・ノート、筆記用具

科目名	レファレンスサービス演習
持参物	・ノート、筆記用具

《学芸員課程》

科目名	博物館実習
持参物	履修登録者に別途書類で通知